

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成26年1月30日(2014.1.30)

【公開番号】特開2012-61290(P2012-61290A)

【公開日】平成24年3月29日(2012.3.29)

【年通号数】公開・登録公報2012-013

【出願番号】特願2010-227954(P2010-227954)

【国際特許分類】

A 6 1 F 5/02 (2006.01)

【F I】

A 6 1 F 5/02 K

【手続補正書】

【提出日】平成25年9月12日(2013.9.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1ベルト(1)と第2ベルト(2)とを有する骨盤ベルトであって、前記第1ベルトは、伸縮性を有する多孔性基布からなる広幅のベルトであり、前記第2ベルトは、前記第1ベルトの中央部に縫合されるパッドと、前記パッドの両端部にそれぞれ接続する前記第1ベルトよりも低い伸縮性を有する締め付けベルト部とを備えている、手軽に締め付け圧の調整ができる骨盤ベルト。

【請求項2】

前記パッドは、幅両端で第1ベルトと縫合され、その左右端には矩形リング(3-1)、(4-1)が固定されているベルト中央部を構成し、一端が第1ベルトの有端部(5)(6)の所定の位置(7)(8)にテープで縫製され、もう一端が矩形リング(3-1)、(4-1)を貫通し、その先端部にリング(3-2)(4-2)を固定している2枚のベルト(2-A-1)(2-B-1)と、前記ベルト(2-A-1)(2-B-1)と同様に、一端が第1ベルトの有端部(5)(6)の所定の位置(7)(8)にテープで縫製され、リング(3-2)(4-2)を貫通しているベルト(2-A-2)(2-B-2)を備えている請求項1に記載のベルト。

【請求項3】

第1ベルトのいずれかの端部(6)の裏面、第2ベルトの各締め付けベルト部(2-B-2)の裏面、(2-A-2)の表面には、各々所定の面ファスナーが取り付けられている請求項1又は(2)に取り付けられている請求項1に記載の骨盤ベルト。